

いわぎん レポート

岩手銀行ディスクロージャー誌(情報編)

2018

The Bank of Iwate, Ltd.
Report 2018

〔事業性理解〕

遠野支店 × 株式会社 栄組

岩泉支店 × 岩泉乳業株式会社

〔地方創生〕

平舘支店・安代支店 × 八幡平市

地域とともに。 みどりの銀行のイーハトーヴ宣言!

地域のみなさまの心の中には、それぞれ思い描く「理想のいわて・東北」があると思います。私たちは、現実の「岩手・東北」のなかでその理想が少しでも形を成すことができるよう行動していきたいと考えています。コーポレートカラーが「みどり」の岩手銀行が掲げた「みどりの銀行のイーハトーヴ宣言」には、そうした決意が込められています。

今後も、地域のみなさまとの積極的なコミュニケーションを通じて地域社会の持続的発展に貢献し、地域のみなさまが思い描く「理想のいわて・東北」が現実のものとなるよう日々努力してまいりますので、一層のご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

平成30年6月発行

株式会社 岩手銀行 総合企画部 広報CSR室

〒020-8688 盛岡市中央通一丁目2番3号

TEL 019-623-1111 (代表)

<https://www.iwatebank.co.jp/>



ご自由に
お持ち帰りください

岩手銀行CMイメージキャラクター
のんさん


The Bank of Iwate, Ltd.



平素より、岩手銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

この度、当行に対するご理解を一層深めていただくため、「いわぎんレポート」を作成いたしました。本誌では、地域社会の活性化に向けた当行の取組みや現況などをよりわかりやすくご紹介しております。ご高覧のうえ、当行をさらにご理解いただければ幸いに存じます。

さて、東日本大震災から丸7年が経過しましたが、災害公営住宅の整備、復興道路の延伸などハード面の復旧・復興は順調に推移してきているものの、被災地域では、販路が戻らず、売上が震災前の水準に戻らない事業者が見受けられるなど、復旧・復興にはバラツキもあります。また、復興需要に伴う公共事業はピークアウトを迎えており、中長期的には、地域が従来から抱えていた少子高齢化・人口減少などの問題が進行し、マーケットが縮小していくことが懸念されています。

こうした状況下において、地域を主要な営業基盤とする当行の果たすべき役割は、ますます重要となってくると認識しており、「地域社会の発展に貢献する」「健全経営に徹する」という2つの経営理念をあらためて強く意識しているところです。

当行では平成28年4月にスタートさせた中期経営計画の中で「逆境を克服するため、イノベーションに挑戦し、地域とともに勝ち残る」をテーマとして掲げています。これまでの常識に囚われない新たな発想や方法でイノベーションを起こし、様々な課題に立ち向かっていくことで逆境を乗り越え、これまでの感謝の思いを胸に、これからも地域とともに歩む銀行でありたいと考えております。

今後とも地域のみなさまから信頼され選ばれる銀行となるため、役職員一同全力を尽くしてまいりますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役頭取

田口幸雄

目次 contents

ごあいさつ	1
岩手を元気に!	2
のんさんの赤レンガ館ガイド	4
事業性理解 ①	6
事業性理解 ②	8
地方創生	10
フィンテックへの取組み	12
支店&行員紹介	13
業績トピックス	14
店舗一覧	18
店舗外ATM	20
各種手数料一覧	21

銀行法施行規則等で規定された開示項目は、後日発行いたします「いわぎんレポート2018(資料編)」をご参照ください。



2年目は、さらにパワーアップ。
成長した姿をお見せします。



女優

のん



2年目行員として、新入行員へメッセージ。



昨年のCS研修体験の様子。

入行式が行われた4月2日、当行は昨年度に続いて、CMイメージキャラクターに女優ののんさんを起用することを発表しました。

入行式後、制服に身を包んだのんさんが登場。「昨年は新入行員として参加させていただきました。今年は2年目となるので、しっかり頑張りたい。皆さんも、一緒に頑張っていきましょう」と、新入行員を前に「先輩」らしく、力強いエールを送っていました。

昨年は、新人としてCS研修体験に臨んだ、のんさん。今年は、国指定の重要文化財である「岩手銀行赤レンガ館」で金融の歴史や赤レンガ館の意匠などについて学び、館内ガイドに挑戦しました。

CSとは
CS(Customer satisfaction)はお客さま満足のことです。当行は、お客さまが営業店のどの窓口にお越しただいても、均一で最高レベルの接客を受けることができる銀行を目指しています。

美しかった「岩手山」

昨年4月から、当行のCMイメージキャラクターであり、当行の想いを伝える「エバンジェリスト(伝道師)」としても活躍した、のんさん。本店を見学したり、接客について学んだりするなかで、「銀行が、ぐっと近くに感じられるようになりました」と話します。

岩手に暮らす人々はこの1年、テレビCMを通じて「新入行員ののん」の姿を見守ってきました。のんさんは、詩を朗読したり、鼻歌を歌ったりと、さまざまな表情を見せてくれました。のんさん自身は、「ひとりの新入行員が、地域の人たちとふれあいながら成長していくという、ストーリー仕立てのCMをたくさん撮影できて、とても嬉しかったです」と振り返ります。印象に残っているのは、岩手山が間近に見える場所で「決意表明の唄」篇の撮影を行ったときのこと。「それまで、あまり意識していなかった岩手山が、本当にきれいだなと思いました」。

また、「登場」篇では、おばあちゃんを背負って大奮闘。その撮影では、おんぶして立ち上がる動作を何度も繰り返したとのこと。「おばあちゃんをおぶって立ち上がる動作が、とても難しかったのですが、出来あがったCMには、いちばん大変な立ち上がるところが映ってなくて、

ちょっと悔しかったです」という裏話も。のんさんの一生懸命な姿が目に浮かぶエピソードです。

いつも私が励まされます

岩手県との絆を大切にすのんさんは、釜石市や久慈市など、沿岸地域へも足を運んでいます。「津波や台風で被害を受けた方たちを応援できたらと思っているのですが、皆さんのほうが元気で力強くて。逆に、私が励まされています」と、にっこり。大槌町を訪ねたときには、大槌復興刺し子プロジェクトのメンバーに刺し子を教わったそう。「ブローチを作ったら、とても素敵だったので、刺し子を趣味にできたらと思っています」。

そんなのんさんも、今年は「2年目行員」。抱負を尋ねると、「これからのCMでも、いろいろな展開が待ち受けていると思う楽しみです。さらにパワーを増して、エネルギーに、また丁寧に演じて、皆さんに岩手銀行をもっと身近に感じていただき、愛していただけのように頑張ります」と、頼もしい答えが返ってきました。行員ののんさんの2年目の成長が、ますます楽しみです。



のんさん
平成5年(1993)7月生まれ。
女優、モデル、ミュージシャン、絵描きなど、多方面で活躍中。4月には、創作あーちすとして初の展覧会を開催。5月に、ファーストアルバム「スーパーヒーローズ」を発売。ますます活動の幅を広げています。

のんさんの 赤レンガ館ガイド

「行員」として2年目を迎えた、のんさん。平成24年8月まで銀行として使われていた岩手銀行赤レンガ館について、興味津々です。今回は、赤レンガ館初体験となる のんさんが館内の魅力を発見しながら、皆さまをご案内します。

※館内は無料ゾーンと有料ゾーン(一般300円、小・中学生100円)に分かれています。

岩手の金融史1 有料ゾーン

ここでは、近世以降の県内経済の変遷など岩手の金融の歴史について学べます。



昔のお金を
展示しています

がんちゃん人形が
いっぱい!



岩手の金融史2 有料ゾーン

昭和が香る、岩手銀行のマスコットキャラクター「がんちゃん」。私の先輩です。



岩手銀行 赤レンガ館ガイド

赤レンガ館を映像で紹介するコーナーです。



装飾が
キレイ!



階段 無料ゾーン 有料ゾーン

階段の手すりにも、美しい飾りが! ケヤキの木を彫って作っています。

多目的ホール[小] 無料ゾーン

壁にはバロック時代に多く用いられたカルトウッシュと呼ばれる装飾が見られます。



旧国庫部客溜 有料ゾーン

かつての営業室には、セキュリティのための上げ下げ形式のスクリーンが設置されていました。



旧金庫室 有料ゾーン

旧金庫室は、頑丈そのものの造り。重たくて厚い扉に守られていました。



岩手銀行赤レンガ館

〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1丁目2番20号
TEL 019-622-1236
開館時間 10:00~17:00
(入館は16:30まで)
休館日 毎週火曜日、年末年始
(12月29日~1月3日)
<https://www.iwagin-akarengakan.jp>



事業性理解 ①
企業のライフステージに寄り添う

遠野からともに世界を目指します。



最新の工法を全国に展開しています。



ドローンを使った新たな技術にも取組み中。



経済産業省が認定する「地域未来牽引企業」に。

「事業性理解」とは
企業の現状および課題を認識・分析し、事業の内容や成長可能性を評価したうえで企業価値向上への様々な支援を行うことです。事業性理解を通じて、企業の集積体である地域経済・産業の底上げを図ることで、当行も持続的な収益を確保するというビジネスモデルの実現を目指します。
※当行ではお取引先との密接な関係をイメージしやすくするため、事業性評価の呼称を「事業性理解」としています。



「考える社員」が強み

株式会社 栄組
代表取締役

佐々木 孝彦さん

建設業では珍しい完全週休2日制など、先進な制度を導入。生産性向上のために社員が自ら知恵を絞り、キャリアアップにもつながっています。



迅速な対応が嬉しい

株式会社 栄組
専務取締役

佐々木 栄洋さん

これから開発しようとするものについて相談すると、すぐに情報を持ってきてくれる。いわきさんの、そのスピード感ありがたいです。



特許取得製品。真空吸着型圧力調整注入工法とノズル型圧力調整注入工法の2種の工法により、ひび割れを補修。

遠野市を拠点に建設業を営む株式会社栄組は、コンクリートのひび割れを補修する「圧力調整注入工法」という独自の技術を開発。注入機を製品化し、特許を取得しました。平成20年(2008)から現場に導入し、今では北海道から宮崎県まで24社と契約を結んで、その技術を全国へと展開中です。

「建設業の将来的な展望を見据え、新たな市場に向けた新しい技術を扱おうと考えました」と佐々木孝彦社長。社内で50ほどの案を出し、その中から生まれたのが、最新の技術による、ひび割れ補修事業です。博士(工学)であり、岩手大学で教鞭を執っていたこともある佐々木栄洋専務が、開発の中核を担いました。製品は、現在も改良を重ねています。

さらに今年は、岩手大学と共同研究を進める「マルチコプター搭載型コンクリート補修装置の研究開発」で、岩手銀行が参画する「リエゾン1研究開発事業化育成資金」の贈呈先に選定されました。また、岩手銀行の

サポートにより、国際協力機構(JICA)の中小企業海外展開支援事業に採択。本事業を通じ、ブラジルでのコンクリート構造物の劣化診断と補修の事業化調査にも乗り出します。「いずれは海外へ」と考えていた専務のビジョンが、実現へと向かいます。

挑戦を続ける栄組について、遠野支店の幅下貴文支店長代理は、「建設業という業界の流れを読みながら、自社の在り方を改善し、成長していこうという想いを強く持っている会社。その想いに、できる限り応えたいと思いました」と話します。そこで、本部とも連携し、さまざまな情報提供を続けました。

「企業なのだから常に高いステージを目指してみたいかがですか、と幅下支店長代理に言われ、なるほど、高い目標を掲げて、前に進むことが大切なのだと納得しました」と専務。ともに未来を思い描きながら、岩手銀行は栄組のビジョン実現のために寄り添い歩み続けます。



理解を深めて後押し

岩手銀行遠野支店
支店長代理

幅下 貴文

栄組には、ビジョンがあります。そのビジョンと事業を理解しながら、何かお手伝いできるかを常に考えています。

未来を拓くお手伝い



岩手銀行法人戦略部
ソリューション営業
グループ
調査役
高橋 庄平

当初、遠野支店では栄組が取組んでいる事業に対し、地元金融機関として何かお役に立ちたいという考えから、当時取扱いを始めた「ネットビックスプラス」に申請し、岩手大学との共同研究が始まりました。その後、平成29年度の「リエゾン1研究開発事業化育成資金」に申請を行った結果、育成資金贈呈先として選定されました。今回贈呈された育成資金が、当社の開発する「マルチコプター搭載型コンクリート補修装置」の早期事業化に繋がることを期待するとともに、今後も営業店から汲み上げたお客さまのニーズに対しては、スピーディーかつ適切に対応し、お客さまからの信頼を得る支援を行っていきたくと考えております。



栄組は「遠野かつば工事隊」にも参加しています。

事業性 理解

②

企業のことを
もっと知りたい

地域をリードする企業と
手を携えて地域を支えます。



岩泉乳業株式会社
代表取締役社長
やました きんや
山下 欽也さん

再建は、お客さまの応援と、いわぎんさんの後押しがあったから。これからも地域に根ざして、ここでしかできないものづくりを続けます。



岩泉乳業株式会社
専務取締役
おおさわ すみこ
大澤 澄子さん

社長がヨーグルトを作ってきたように、化粧品を作ってきた私はスキンケアのスペシャリストとして、会社のプロモーションを支えます。

もちもちとした食感のヨーグルトで県内外に多くのファンを持つ岩泉乳業株式会社は、岩泉町を代表する企業。平成28年(2016)8月の台風10号豪雨で甚大な被害を受けましたが、昨年9月に新工場が完成し、復活を遂げました。

全壊した工場を目の当たりにして、「社員の仕事がなくなるのでは、町の経済が衰退するのではなどと考えた」という山下欽也社長ですが、1週間後には「再建に向けて動こう」と腹を決めたといいます。

被災直後から、復興ボランティアとして活動していた岩手銀行岩泉支店の馬場学支店長代理は、「再建のためにできること」を模索しました。そのひとつは、岩手銀行のネットワークを活用して、被災直前に発売がスタートしていた「龍泉洞の化粧水」の販売に協力すること。自身が中心となって化粧品開発に携った大澤澄子専務は

「販売できるものは化粧水だけでしたから、本当にありがたかったです。お陰さまで、地域の仲間意識がより深まりました」と笑顔を見せます。

「かつてヨーグルト専用工場を建てたいと考えたとき、いわぎんさんにはお世話になりました。そして、今回もです」と山下社長。さらに、「社員のための研修やセミナー、商談会のお知らせ、人的なネットワークなど、企業を経営していくのに必要な情報にも支えられている」と話します。馬場支店長代理は「課題を発見し、そこに素早く対応していくことが楽しいのです。『訪問時には、何か有益なものを持ってくるなあ』と期待していただきたい」と応えます。

今後も地域に眠る素材に磨きをかけた商品を作り、海外展開も視野に入れていきたいという岩泉乳業。岩泉支店は本部とも密に連携し、さらなるサポートを続けます。



岩手銀行岩泉支店
支店長代理
うまはら まなぶ
馬場 学

岩泉乳業さんは、地域を引っ張る存在。連携企業のご紹介、幅広い情報など、金融以外の面でも末長くお手伝いしていきたいと考えています。



主力商品の岩泉ヨーグルトをはじめとする乳製品に加え、龍泉洞の水から生まれた化粧水と潤いジェルも人気急上昇中。



1. 濁流に襲われる工場。本社工場2階から撮影した、被災当日の様子。
2~4. 製造ができなくなった工場。社員総出で片付けを始め、再建に向けて動き出しました。
5. 被災から1年1カ月を経て、ヨーグルト製造を再開。岩泉乳業の新たな挑戦が始まっています。
* 1~4は岩泉乳業株式会社提供。



八幡平市農林課
課長補佐
遠藤 幸宏さん



八幡平市企画財政課
地域戦略係
坂本 幸子さん



八幡平市商工観光課
観光振興係長
佐々木 宣明さん



株式会社前森山集團農場 いわぎん農業法人ファンド投資契約締結式
働き方改革×地方の新たな人材確保
八幡平市実証実験「副業受け入れプロジェクト」
〔上〕(株)前森山集團農場との「いわぎん農業法人ファンド」投資契約締結式
〔下〕「副業受け入れプロジェクト」始動記者発表

将来像を共有しながら、 八幡平市を応援します。

地方創生

魅力あふれる
まちづくりを
応援したい



「^{みのり ひかり}農と輝の大地」という将来像を掲げて、まちづくりを進める八幡平市。岩手銀行とは、地方創生の連携協定による協力関係にあります。今回はさらに相互理解を深め、八幡平市の将来像と一緒に描いていこうと、八幡平市の担当者と市内支店の行員がそれぞれの取り組みを紹介し合い、意見交換を行いました。

—八幡平市の農業と観光による地域振興について、その取り組みと課題などをお聞きます。農業については農林課の遠藤さん、観光については商工観光課の佐々木さん、お願いします。

遠藤 八幡平市には日本一の生産を誇るりんどうをはじめ、米、野菜、畜産と揃っていますが、農業者の高齢化や担い手不足などの課題も。そこで、市が単独で新規就農者等支援制度を設け、先輩農家に指導を受けられるなどのシステムを作っています。また、市庁舎南側に100町歩の圃場整備、牛を集約して育てるための繁殖・育成センターの整備など、地域資源を活かしながら、農業者がより働きやすい環境づくりを進めています。



岩手銀行安代支店
融資・渉外グループ
平野 竜祐



岩手銀行平館支店
渉外グループ
伊東 加奈子

佐々木 四季を通じて楽しめる自然、温泉、アクティビティと、八幡平市の観光の魅力は語り尽くせないほど。まだ数は少ないのですが、外国人観光客は確実に増えていますので、英語版ホームページなどの対応を進めています。現在は台湾、タイなど、アジアの国々からの観光客が多いので、そこを伸ばしながら欧米にも仕掛けていきたい。また、魅力づくりのために、市のみならず、広域での取り組みも必要と感じています。

—岩手銀行では、農業者がより働きやすい環境づくりを後押しするために、グループ会社と共同で設立した「いわぎん農業法人ファンド」を通じて、平成29年3月に八幡平市内で酪農業を営む株式会社前森山集團農場に出資しました。観光面では、どのような取り組みをしていますか。

平野 訪日する外国人観光客の利便性向上を図る目的で平成28年12月、ホテル安比グランドに海外発行カード対応のATMを設置しました。また、外国人留学生をモニターとした三陸沿岸の体験ツアーを企画。モニターへのアンケート結果を検証し、各自治体のインバウンド拡大に向けた課題の把握、観光客の受入態勢の整備などに活用していただいています。将来的には、当行の取り組みを通じて、限定した地域だけでなく、県全体で観光地としての魅力が高まってほしいと思います。

—魅力あるまちづくりのためには、そこで働く人を増やしていくことも大切です。この点に関する取り組みについて、企画財政課で地域戦略担当の坂本さんにお聞きます。

坂本 地方創生に関わる取組みとして、地域の人材確保を目的に株式会社グループズと連携し、全国の自治体では初めて、副業受け入れプロジェクトの実証実験を始めました。地方での副業を考えている人たちの中から、当初の予想を大きく上回る人数の応募がありました。これが地元企業の活性化、さらにはU・ターンを呼び込むきっかけになればと思います。このほか、観光で何度も八幡平市を訪れている方や別荘で二地域住居をされている方などとの関わりを強くし、いわゆる『関係人口』を増やすことも人口減少という課題への対策になると考えています。

—農業、観光、そして人材に関わることなど、八幡平市の取組みや課題についてお聞きました。伊東さんは、銀行員として八幡平市の地方創生にどのように関わっていきたいですか。

伊東 私はこの冬、20回ほど安比高原スキー場に行き、そこで外国人観光客と直接会話をすることで、外国の方が日本に来てどんなサービスを望んでいるかが見えてきました。同じように、銀行の仕事でもお取引先を訪問して、経営者の方のお話にじっくり耳を傾けると、経営者の方が抱えているさまざまなニーズや課題が見えてきます。このように、当行にはお客さまと接することで得られるさまざまな情報があります。また、日々の業務で蓄積したノウハウや提携企業による専門的なサービスをご提供できます。この情報、ノウハウ、またサービスを八幡平市が進めている取組みにうまく組み合わせることで、行政と地域の人々、また観光客などをつなぐネットワーク的な役割を果たしながら、八幡平市の地方創生に貢献していきたいと考えています。

お互いの取り組みを知ると、さらに課題や対応策が見えてくる。そのことを実感した貴重な時間でした。八幡平市が進めている取組みをより深く理解し、岩手銀行はこれからも地方創生に向けた応援を続けます。

いわぎんのフィンテックへの取組み

「金融とテクノロジーを掛け合わせた新たなビジネスモデル」といわれる「フィンテック」が注目を集めています。当行ではフィンテックを活用したお客さまの利便性向上につながるサービスの提供・開発に積極的に取り組んでいます。今回は、スマートフォン用アプリの「いわぎんアプリ」と、現在構築を進めている「金融サービスプラットフォーム」について紹介します。

いわぎんアプリ

「いわぎんアプリ」は24時間いつでもどこでもご登録いただいた口座の残高・入出金明細照会ができるスマートフォン用アプリです。このアプリでは、「残高・入出金明細照会機能」のほか、税金や各種料金のお支払いも可能です。また、「プッシュ通知機能」により当行のお得な情報をお届けします。



- 主な機能**
- ご登録口座の残高・入出金明細を確認できます。
 - インターネットバンキングへログインできます。
 - 税金や公共料金、各種料金のお支払いができます。
 - 当行からのお知らせを表示します。
 - 当行ホームページの各種コンテンツへアクセスできます。
 - アプリ利用者の方へおすすめの商品・キャンペーン情報等のお知らせを表示します。
 - いわぎんアプリご利用のお客さま限定のクーポンを掲載します。



「いわぎんアプリ」のほかに、運転免許証とお届出印をスマートフォンで撮影し、必要な情報とともに送信するだけで、ご来店いただかなくても普通預金の口座開設をお申込みいただける「いわぎん口座開設アプリ」をご用意しています。



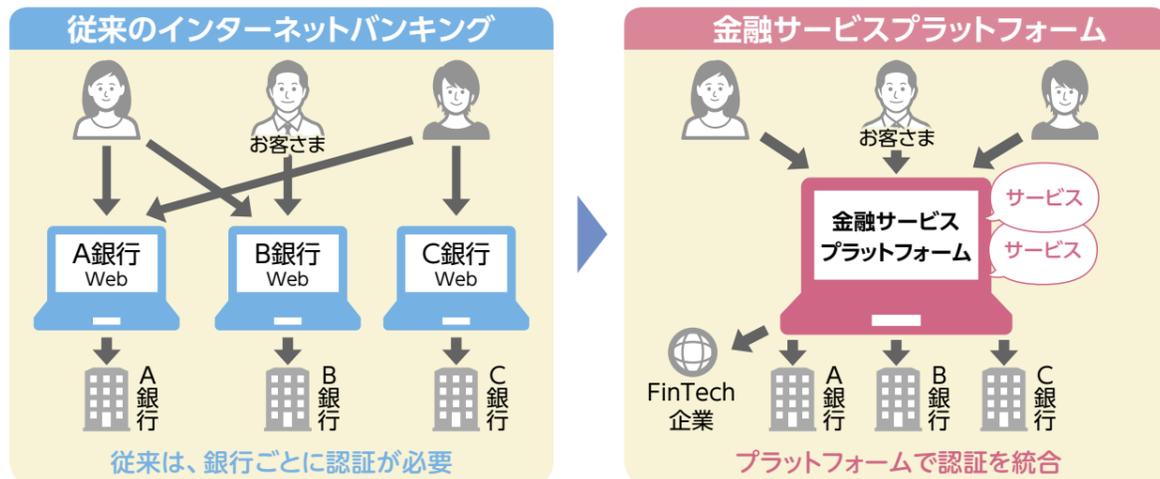
ホーム画面

金融サービスプラットフォーム

当行は青森銀行、秋田銀行、山梨中央銀行、横浜銀行、日本アイ・ビー・エムとともに、ブロックチェーン技術*を活用した金融サービスプラットフォームの共同構築を進めています。

*ブロックチェーン技術…仮想通貨の基礎技術として広く知られており、データの改ざんが難しいという特徴を生かし、従来に比べて低コストでシステム構築できる可能性がある技術として注目されています。

「金融サービスプラットフォーム」とは、金融機関や事業者が共同で金融機関サービスを提供するために、クラウド上に構築するサービス提供基盤のことです。認証機能を統合することにより、ユーザーであるお客さまは金融機関を意識することなく、サービスを利用・管理できるのが特徴です。たとえば、電子交付サービスでは、ひとつの画面で複数の金融機関や事業者からの交付書面を受け取り、管理することが可能となります。



現在、平成30年中のサービス本格稼働を目指して準備を進めており、当初は、企業のお客さま向けに、①データ授受サービス、②取引明細サービス、③電子交付サービスの3つのサービスをほかの金融機関と共同で提供する予定です。



支店 & 行員紹介

マイホームの夢を支えるため、親身になって対応しています。

〈岩手銀行宮古中央支店〉

岩手銀行は昨年7月、宮古中央支店と釜石支店に「いわぎん住宅ローンデスク」を開設しました。住宅ローンデスクは、住宅を再建したいという沿岸地域のお客さまが、気軽に相談できる受付窓口。より専門性の高い窓口として、住宅ローンのほか、行政からの支援に関する情報提供など、多面的にサポートする役割を担います。

宮古中央支店の小田島有岐行員は、住宅ローンデスク開設と同時に担当となり、宮古地区のお客さまを支えてきました。「現在は、再建ニーズが多い山田町のお客さまへの対応が中心です。市町村によって異なる補助金や支援金などの制度について知識を習得しながら、お客さまにとって最適なプランのご提案を心掛けています」と話します。地区内の支店と連携しながら、確認のために役場に出向くこともあれば、住宅会社の担当者と打ち合わせすることもしばしば。すべては、お客さまのマイホームのためです。

「苦労もありますが、やりがいを感じます。住宅ローンの説明のほか、火災保険や生命保険など、お客さまのお役に立つ情報提供も行っていきます」と小田島行員。軽やかなフットワークで取り組む姿勢に「周りからの信頼も厚く、貫禄さえ感じる落ち着いた仕事ぶりです」と、及川昌彦支店長は太鼓判を押します。住宅ローンデスクという業務は、知識とスキルが求められます。及川支店長は、「お客さまのためにも、スキルを持つ行員をさらに育てていきたい」と意気込みます。

宮古市は6月から、県内初のフェリー航路の開設により室蘭市との交流がスタート。今後の物流や観光ネットワークの創出が期待されています。住宅再建や街の復興の先を見つめながら、活気ある地域づくりに貢献していきたい。その気持ちを胸に、宮古中央支店の行員は丸となって取り組んでいきます。



岩手銀行宮古中央支店
〒027-0084
宮古市末広町7-20
TEL 0193-62-3401



「住宅再建は6年越し、7年越しの夢。新築をお手伝いしたお宅を拝見しに出かけることもあります」と、小田島有岐行員。



復興後を見据える及川昌彦支店長(右)、一緒に住宅ローンデスクを担当する鈴木佳寿美行員(左)とともに、チームワークも抜群です。

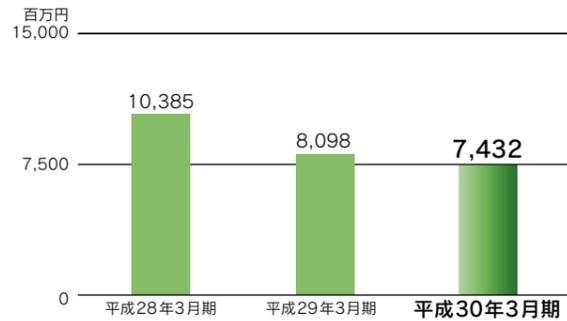
業績トピックス

●諸計数は原則として単位未満を切り捨てております。●構成比は100に調整しております。

主要な指標の推移

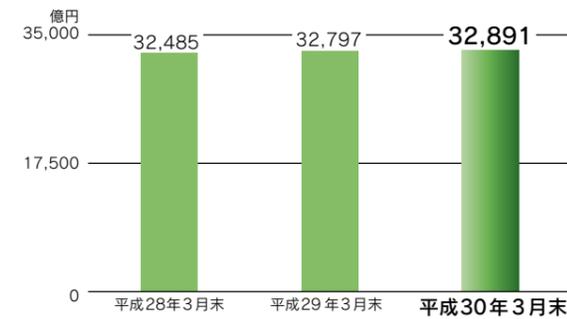
コア業務純益

コア業務純益は、利回り低下による資金利益の減少を主因として、前年同期比6億円減益の74億円となりました。



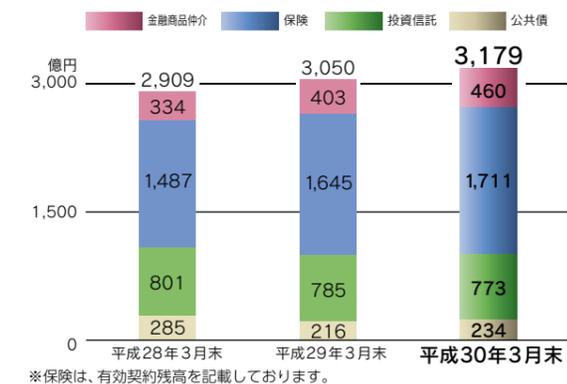
預金等残高

預金等残高は、公金預金が減少したものの、個人預金および法人預金が増加したことから、前期末比94億円増加し、期末残高は3兆2,891億円となりました。



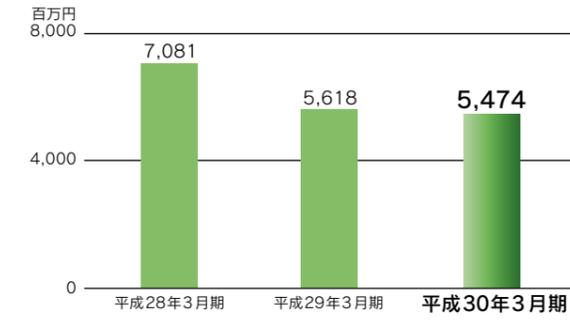
預り資産残高

預り資産残高は、投資信託が減少したものの、保険が増加したことから、前期末比129億円増加し、期末残高は3,179億円となりました。



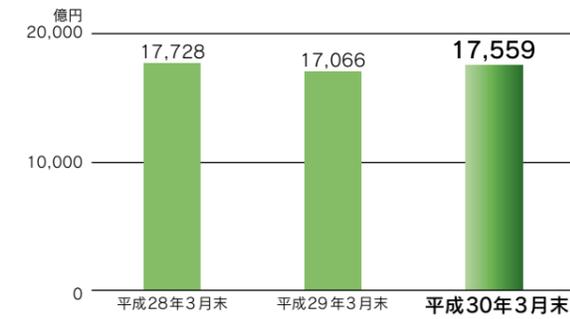
当期純利益

当期純利益は、経常利益は増加した一方、前年において退職給付制度の変更に伴う特別利益を計上したことなどから、前年同期比1億円減益の54億円となりました。



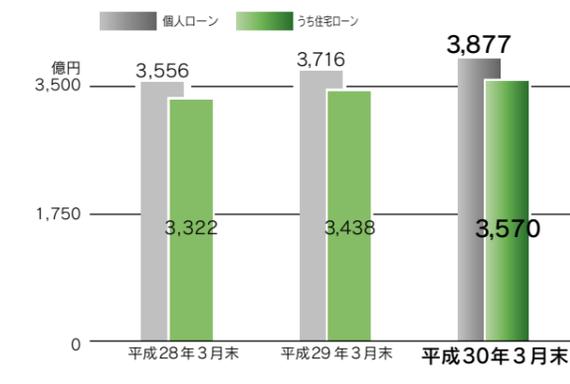
貸出金残高

貸出金残高は、法人向け貸出および個人向け貸出が増加したことから、前期末比493億円増加し、期末残高は1兆7,559億円となりました。



個人ローン残高

個人ローン残高は、住宅ローンのほか、その他ローンも増加したことから、前期末比160億円増加し、期末残高は3,877億円となりました。

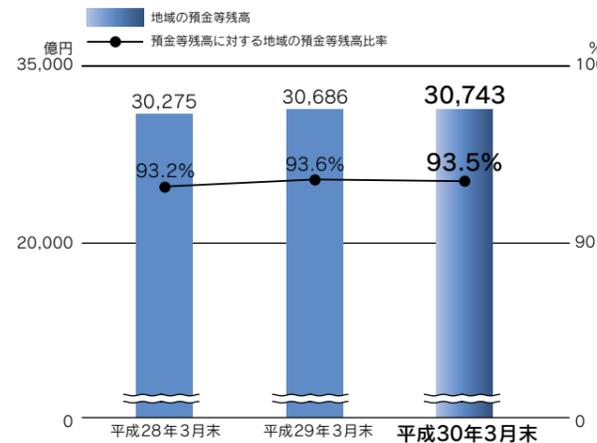


「地域」の定義

当行にとっての「地域」とは、当行の主要な営業基盤である「岩手県」を指しています。なお、県内向け預貸金等各種記載計数につきましては、岩手県内各店舗の合計数値としています。

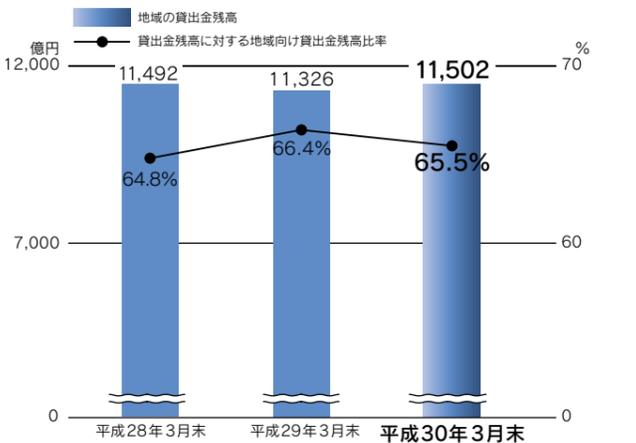
地域の預金等残高の推移

平成30年3月末の地域の預金等残高は3兆743億円で、預金等全体の9割以上を地域のお客さまからお預かりしています。



地域向け貸出金残高の推移

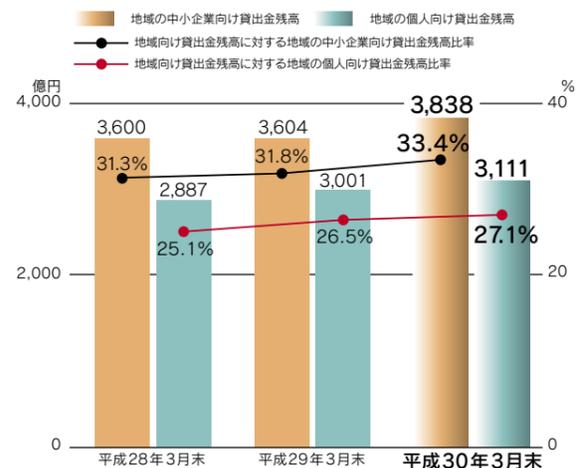
平成30年3月末の地域向け貸出金残高は1兆1,502億円で、総貸出金に占める割合は65.5%となっています。



地域の中小企業向けおよび個人向け貸出金残高の推移

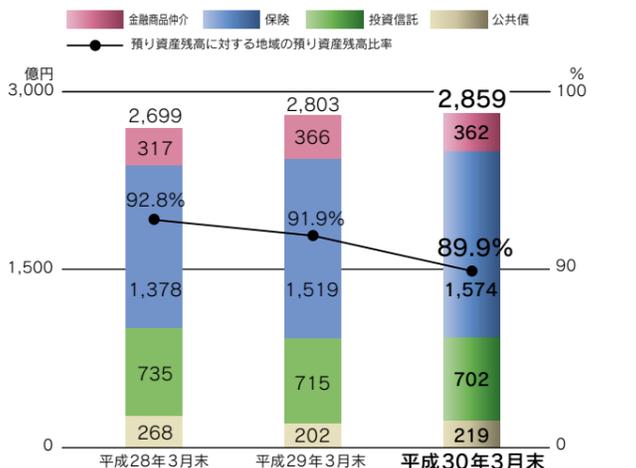
平成30年3月末の地域の中小企業向け貸出金残高は3,838億円、地域の個人向け貸出金残高は3,111億円で、地域向け貸出金残高に占める割合はそれぞれ33.4%、27.1%となっています。

※「中小企業向け貸出金」は、中小企業および個人事業主向けの貸出金を指します。



地域の預り資産残高の推移

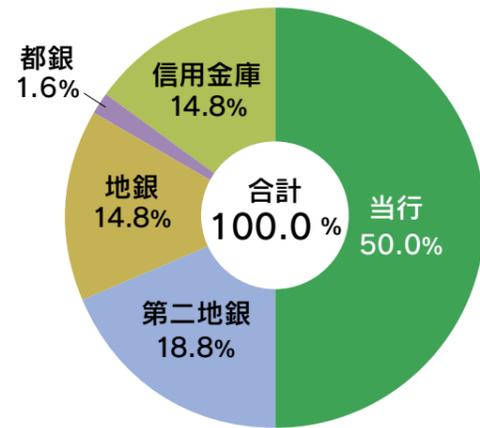
平成30年3月末の地域の預り資産残高は2,859億円と、預り資産全体の9割を地域のお客さまからのお取扱いで占めています。



業績トピックス

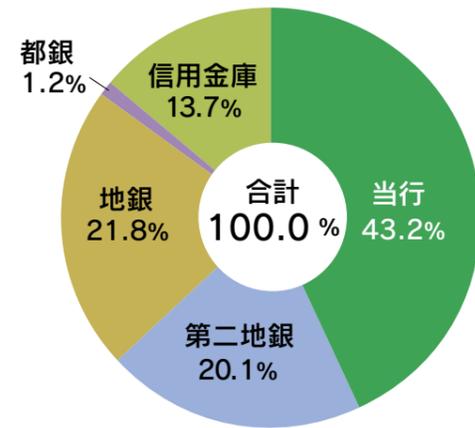
県内預金等シェア

平成29年9月中平均残高ベース



県内貸出金シェア

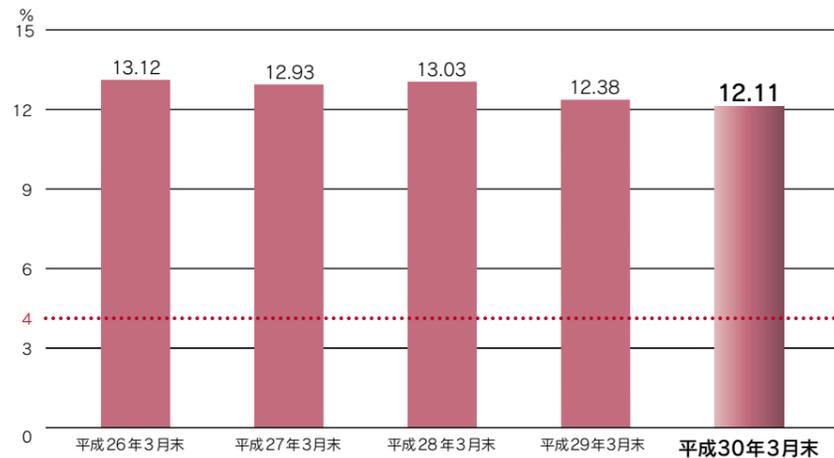
平成29年9月中平均残高ベース



岩手県内における当行の預金等・貸出金シェアは、県内の地銀、第二地銀、都銀、信用金庫のなかでトップとなっています。
(注)県内シェアは、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)および信用金庫による割合です。

自己資本比率

平成30年3月末の単体自己資本比率は、12.11%となり、引き続き高い水準を維持しています。



用語のご説明

〈自己資本比率〉

信用の程度に応じてウェイト付けした資産および事務事故、システム障害等で損失が発生する可能性のある金額の合計(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権処理等に対する備えが充実していることを示し、当行のような国内支店だけの銀行は4%以上の基準を維持する必要があります。

格付け

「格付け」とは、企業の債務履行能力を第三者である格付機関が客観的に評価し、その結果を簡単な記号で表したものです。当行は国内外の2社の格付機関から「格付け」を取得していますが、双方から安全性を高く評価されています。

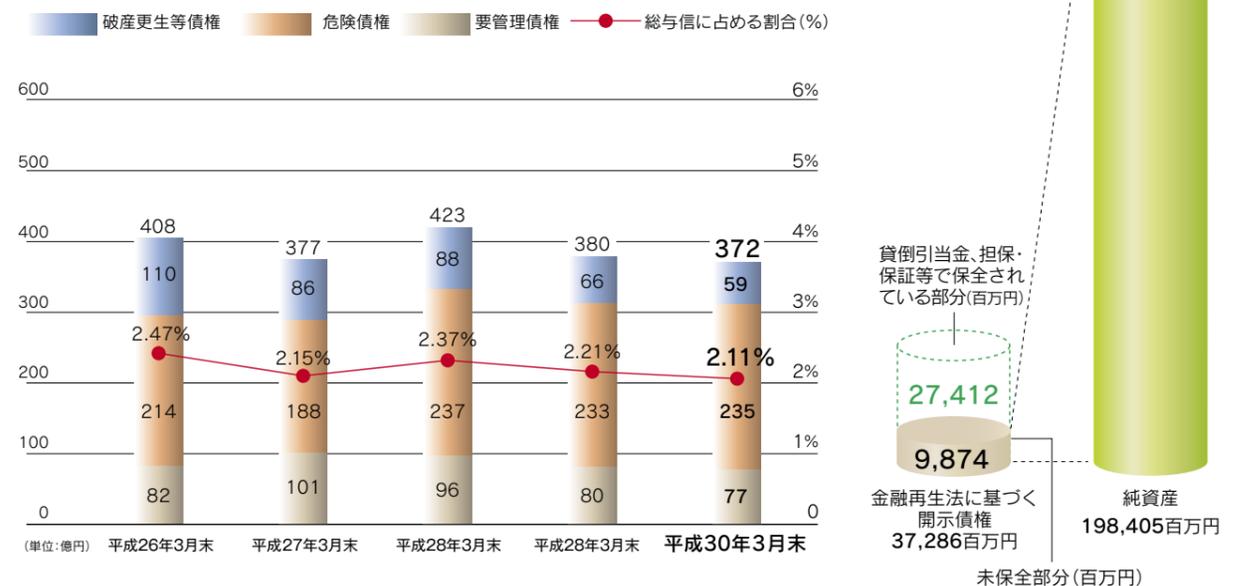
- A ((株)格付投資情報センター)
- A-(S&Pグローバル・レーティング)

金融再生法開示債権の保全状況

(平成30年3月末)

	貸出金等の残高(A)	割合	保全額(B)			保全率(B/A)
			担保・保証等	貸倒引当金	未保全部分	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,988	0.34	5,988	4,485	1,502	100.00
危険債権	23,580	1.33	18,970	17,117	1,853	80.4
要管理債権	7,718	0.44	2,454	1,978	475	31.7
小計	37,286	2.11	27,412	23,581	3,830	73.5
正常債権	1,729,648	97.89				
合計	1,766,935	100.00				

金融再生法開示債権残高の推移



店舗外ATM (220カ所)

△:土曜日稼働ATM(祝日と重なる土曜日は休業) ○:土曜日稼働ATM(祝日と重なる土曜日も稼働)
 ◎:土曜日、日曜日、祝日稼働ATM

(平成30年5月31日現在)

盛岡市(中央地区)	
アイーナ	○
イオンタウン盛岡駅前	○
岩手医科大学循環器医療センター	△
岩手医科大学附属病院	△
岩手県警察本部	
岩手県庁	
川徳事務館	○
クロステラス盛岡	○
サンビル	○
JRビル	
ジョイス本町店	○
パルクアベニュー・カワトク	○
フェザン	○
マリオス	
盛岡地区合同庁舎	
盛岡市(河南地区)	
肴町	○
ジョイス東安庭店	○
Nanak	○
ユニバース中野店	○
ユニバース鉈屋町店	○
盛岡市(上田・松園地区)	
アネックスカワトク	○
岩手県立中央病院	○
岩手大学	△
岩手大学工学部	△
桜台ニュータウン	○
ジョイス球場前店	○
東山堂三ツ割店	○
ファル上田店	○
マルイチ緑が丘店	○
ユニバースサンタウン松園店	○
盛岡市(青山地区)	
イオンモール盛岡中央口	○
イオンモール盛岡西口	○
上堂	○
ジョイス月が丘店	○
ショッピングコートみたけ	○
ニッソー	○
マイヤ青山店	○
ユニバース青山店	○
盛岡市(本宮・都南地区)	
イオン盛岡南ショッピングセンター	○
小泉産業ビル	○
ジョイス見前店	○
たもり乙部店	○
ビッグハウス	○
BelFi北	○
ベルプラス都南プラザ	○
ホームックススーパーデポ盛岡店	○
マイヤ仙北タウングラン	○
マックスパリュ盛岡津志田店	○
未来の風せいわ病院	△
盛岡市場内	○
盛岡市都南総合支所	○
盛岡市立病院	○
盛岡赤十字病院	○
盛岡南ショッピングセンターサンサ	○
盛岡友愛病院	△
湯沢	○
盛岡市(玉山区)	
イオンスーパーセンター盛岡浪民店	○
ヤマゴト/盛木店	○
矢巾町	
アルコ	○
岩手医科大学矢巾キャンパス	

ビッグハウス矢巾店	○
みちのくコカ・コーラボトリング	
矢巾町役場	
紫波町	
イオンタウン紫波	○
紫波町役場	○
スーパーセンター紫波	○
盛岡南ショッピングセンター	○
ユニバース紫波店	○
滝沢市	
岩手県立大学	△
滝沢駅前	○
滝沢市役所	○
ビッグハウス国分店	○
マイヤ滝沢店	○
盛岡大学	
ユニバースみたけ店	○
陸上自衛隊	○
雫石町	
ジョイス雫石店	○
ビッグハウス雫石店	○
盛岡セイコー工業	
岩手町	
ジョイス沼宮内店	○
ベルプラス沼宮内店	○
葛巻町	
葛巻町役場	△
花巻市	
アルテマルカン	○
岩手医科大学附属花巻温泉病院	
銀河モール花巻	○
コープ花巻あうる	○
ジーズ花巻	○
総合花巻病院	
花巻空港	○
花巻市役所	
富士大学	△
ベルプラス桜木店	○
ベルプラス松園店	○
マックスパリュ花巻店	○
リコーインダストリアルソリューションズ	
花巻市(石鳥谷町)	
石鳥谷総合支所	
ジョイス石鳥谷店	○
花巻市(東和町)	
東和総合支所	○
北上市	
アメリカンワールド	○
イオンタウン北上	○
岩手県立中部病院	○
江釣子ショッピングセンター	○
北上オフィスプラザ	○
北上済生会病院	
北上市役所	○
北工業団地	
後藤野工業団地	
さくら野北上店	
ジャパンセミコンダクター	△
スーパーオセン北上店	○
トヨタ紡織東北	
ビッグハウス北上店	○
ロッキー-江釣子店	
遠野市	
アクティマーケットプレイス遠野店	○
とびあ	
ビッグハウス遠野店	○
金ケ崎町	

アイシン東北	
アミティ金ケ崎	○
イオンスーパーセンター金ケ崎店	○
金ケ崎町役場	
トヨタ自動車東日本(株)岩手工場	
ビッグハウス金ケ崎店	
奥州市(旧水沢市)	
岩手県立胆沢病院	○
奥州市役所	△
大井電気水沢工場	
小沢商会	
コープAterui	○
ジーズ水沢	○
ジーズ水沢日高	○
ジョイス水沢佐倉河店	○
タカトヨ日高店	○
水沢病院	△
奥州市(旧江刺市)	
イオン江刺店	○
岩手県立江刺病院	
江刺ショッピングセンター	○
江刺総合支所	
江刺中核工業団地	○
サンエー	○
東京エレクトロン	
奥州市(旧前沢町)	
イオン前沢店	○
奥州市(旧胆沢町)	
ジョイス龍ヶ馬場店	○
平泉町	
ジョイフルタウン平泉	○
一関市	
イオン一関店	○
イオンスーパーセンター一関店	○
一関駅	○
一関市役所	
岩手県立磐井病院	○
コープ一関	○
NECネットワークプロダクツ(株)	
一関市(千厩町)	
岩手県立千厩病院	
ベスタタウン	
一関市(大東町)	
大原	
一関市(緑沢町)	
藤沢支所	○
大船渡市	
アマタケ	
岩手県立大船渡病院	○
大船渡市役所	
サンリア	○
マイヤ赤崎店	
マイヤ大船渡インター店	○
マイヤ大船渡店	○
陸前高田市	
アパッセルたかた	○
マイヤアップロード店	○
陸前高田市役所	○
住田町	
住田町役場	
釜石市	
イオンタウン釜石	○
岩手県立釜石病院	○
大町	
釜石小川	○
ビッグハウス	○
釜石野田	○
サンパルク	○

マイヤ釜石店	○
マイヤ野田店	○
薬王堂釜石小佐野店	○
大槌町	
大槌町役場	○
シーサイドタウンマスト	
宮古市	
新町	○
岩手県立宮古病院	○
コープ西が丘	○
ファル磯箱店	
マリノコープドラ	
山田町	
エフビー	○
オール	○
ひはんストア豊間根店	
岩泉町	
岩泉町役場	
済生会岩泉病院	○
久慈市	
アクロス久慈	○
岩手県立久慈病院	
久慈市役所	
土の館	
ユニバース久慈	○
ユニバース久慈SC店	
普代村	
普代村役場	
野田村	
野田村役場	○
洋野町	
種市庁舎	
軽米町	
岩手県立軽米病院	
九戸村	
九戸村役場	
二戸市	
岩手県立二戸病院	○
かんぶん二戸店	
金田一	○
なにやーと	
ニコア	
二戸市役所	○
ユニバース二戸荷渡店	
ユニバース二戸堀野店	
二戸市(浄法寺町)	
浄法寺総合支所	
一戸町	
一戸ショッピングセンター	○
一戸町役場	
岩手県立一戸病院	△
八幡平市(旧西根町)	
開福ビル	○
マックスパリュ西根店	
八幡平市(旧安代町)	
安代総合支所	
八幡平市(旧松尾村)	
八幡平市役所	
八戸市	
八戸赤十字病院	○
よこまちストア 田面本店	
ラピア	
気仙沼市	
マイヤ気仙沼北店	
マイヤ気仙沼ハイパス店	
大衡村	
トヨタ自動車東日本(株)大衡工場	○

各種手数料一覧

(平成30年5月31日現在)

ATMご利用手数料(現金出金・カード振込時の利用手数料)

手数料金額は消費税相当額が含まれています。

利用区分	当行カード		他行カード	
	3万円未満	3万円以上	3万円未満	3万円以上
平日	8:00~ 8:45	108円	216円	
	8:45~18:00	無手数料	108円	
	18:00~21:00	108円	216円	
土曜日 日曜日 祝日	8:00~21:00	108円	216円	

(注)ATMのお取り扱い時間帯は各ATM設置店により異なります。また、キャッシュカードのお取り扱い時間帯は各金融機関カードにより異なりますのでご注意ください。
 (注)ゆうちょカード、クレジットカードのお引き出し手数料については、ゆうちょ銀行、クレジットカード会社にお問い合わせください。
 (注)《いわぎん》ATM手数料優遇サービスまたは《いわぎん》プラチナサービスの「ATM時間外利用手数料無料」対象のお客さまは、当行ATM設置店における全てのお取り扱い時間帯において、手数料が無料です。

主な為替手数料

手数料金額は消費税相当額が含まれています。

項目	当行本支店あてのもの		他行あてのもの				
	3万円未満	3万円以上	3万円未満	3万円以上			
振込手数料	窓口利用	同一支店	324円	540円	648円	864円	
		他店	324円	540円			
	ATM	当行カード利用	同一支店	無手数料		432円	648円
			他店	108円	324円		
		現金または他行カード利用	同一支店	現金 216円	432円	540円	756円
	他店		他行カード 216円	432円			
	インターネットバンキング モバイルバンキング	同一支店	無手数料		324円	540円	
		他店	108円	324円			
		法人インターネットバンキング (ビジネスWeb)	同一支店	無手数料		432円	648円
	他店	108円	324円				
自動送金	同一支店	324円	540円	648円	864円		
	他店	324円	540円				
振込訂正手数料		540円					

代金取立手数料	同一手形交換所内のもの	216円
	同一手形交換所以外のもので当行本支店あてへ仕向けるもの	432円 (他行へ直接仕向ける場合は、648円となります。ただし、至急扱いとなる場合は864円となります)
	同一手形交換所以外のもので他行あてへ仕向けるもの	648円 (至急扱いとなる場合は864円となります)

その他の主な手数料

手数料金額は消費税相当額が含まれています。

項目	料 金	
発行人手数料	CDカード・ローンカード・通帳・証書再発行	1件 1,080円
	残高証明書	1件 (都度依頼) 432円 (定形外) 1,080円 (取引証明) 1,080円 (継続発行) 216円 (監査法人向け) 2,160円
	生体認証付ICキャッシュカード(新規お申込時)	1件 1,080円
取引明細表作成手数料	1顧客あたり 540円	
両替手数料	(両替枚数100枚以下)無手数料 (101枚~500枚)216円 (501枚~1,000枚)324円 (1,001枚~2,000枚)540円 (2,001枚以上)540円+1,000枚毎に324円加算 (※東京営業部のお取扱いは以下のとおりです) (両替枚数 20枚以下)無手数料 (21枚~100枚)216円 (101枚~500枚)324円 (501枚~1,000枚)432円 (1,001枚~2,000枚)540円 (2,001枚以上)540円+1,000枚毎に324円加算	
両替機利用手数料 (両替機設置店のみ対象)	年間利用手数料 19,440円 両替機利用カード発行人手数料 3,240円	